

令和2年度 鹿児島県高等学校新人体育大会第62回鹿児島県弓道競技大会

成 績 記 録

男子の部 (団体30校197名, 個人24校55名 計252名参加)

第62回鹿児島県高等学校新人弓道競技大会男子の部が令和2年10月10日(土)鹿児島県武道館弓道場で開催された。選手、競技役員は十分な感染防止対策を講じ、参加校54校(内、団体30校、個人24校)252名で熱戦が繰り広げられた。

1回戦、武岡台・鹿児島工業が15中と好調な滑り出しを見せた。加治木工業が14中と続く。これを13中の加治木・川内商工が追いかける展開で序盤から混戦模様である。これから気温も上がっていく中、午後からの2回戦では各校がどのような展開になるのか注目される。

2回戦、加治木工業は16中計30中と調子を上げてきた。加治木は10中計23中。予選通過に届くか。後に控えるチームの結果を待つ。川内商工は8中計21中。1回戦の調子を崩してしまった。武岡台は14中計29中と安定した射で加治木工業に続いて2位となった。鹿児島工業は16中計31中で加治木工業をかわし、トップに立った。鶴丸は1回戦の調子を取り戻し13中計23中とし、決勝トーナメント進出のための競射に望みをつないだ。

決勝トーナメント進出決定戦は加治木と鶴丸の戦い。競射1本目、加治木1中、鶴丸2中で鶴丸の決勝トーナメント進出が決定した。

この結果、鹿児島工業31中、加治木工業30中、武岡台29中、加治木23中で4校の決勝トーナメント進出が決定した。上位の実力が拮抗しており、どのような展開になるか全く読めない。決勝トーナメントが楽しみである。

団体決勝トーナメント1回戦第一試合、鹿児島工業対鶴丸は13対14で鶴丸の勝ち。いきなり予選通過1位の鹿児島工業が敗れる波乱の展開となった。第二試合、武岡台対加治木工業は13対17で加治木工業。3位決定戦は、各自4射で競われる。鹿児島工業対武岡台は13対10で鹿児島工業が勝利。優勝をかけた対決は、鶴丸10中、加治木工業12中で加治木工業の優勝、鶴丸の2位が決定した。決勝トーナメントでは優勝争いをした2校を中心に、緊張感のある素晴らしい試合が展開された。

個人戦は8射皆中した奥選手(加治木工業)・西園選手(武岡台)・上入佐選手(鹿児島工業)の3選手によって射詰が行われた。射詰1本目、奥選手・西園選手が的中。上入佐選手が外したため上入佐選手の3位が決定した。射詰2本目、奥選手が的中、西園選手が外した。この結果、奥選手の優勝、西園選手の2位が決定した。

本大会の上位大会である第28回九州高等学校弓道新人選手権大会は感染症対策の観点から中止が決定されており、今回上位への出場推薦はない。

文責 高体連弓道専門部 大倉 一也 連絡先(090-5283-6552)

団体	学校名		備考	
優勝	加治木工業	高等学校		
準優勝	鶴丸	高等学校		
3位	鹿児島工業	高等学校		
4位	武岡台	高等学校		
個人	選手名	学校名	的中数 (各自8射)	備考
優勝	奥太優	加治木工業 高等学校	8中	競射による
準優勝	西園凱一	武岡台 高等学校	8中	競射による
3位	上入佐航	鹿児島工業 高等学校	8中	競射による

団体予選成績一覧表 男子の部

令和元年10月13日(日)

立番	学校名	1回戦	2回戦	計	順位
27	鹿児島工業	15	16	31	1
1	加治木工業	14	16	30	2
21	武岡台	15	14	29	3
28	鶴丸	10	13	23	4
2	加治木	13	10	23	4
25	甲南	9	13	22	6
26	出水商業	11	11	22	6
4	川内商工	13	8	21	8
14	鹿児島工業高等専門学校	11	7	18	9
24	鹿児島南	8	10	18	9
5	国分	9	8	17	11
6	楠隼	7	10	17	11
7	鹿屋	10	7	17	11
13	松陽	7	10	17	11
19	鹿児島玉龍	7	10	17	11
22	鹿児島商業	10	7	17	11
17	樟南	8	7	15	17
15	鹿児島	7	7	14	18
8	伊集院	7	6	13	19
23	鳳凰	7	6	13	19
20	鹿児島中央	5	7	12	21
29	ラ・サール	6	5	11	22
3	鹿児島情報	7	2	9	23
10	川内	5	4	9	23
12	種子島	4	5	9	23
30	志布志	5	4	9	23
9	霧島	2	6	8	27
16	鹿屋工業	5	3	8	27
18	奄美	3	3	6	29
11	出水	2	3	5	30

※決勝トーナメント進出校

予選順位	立番	学校名
1	27	鹿児島工業
2	1	加治木工業
2	21	武岡台
2	28	鶴丸

※4位は競射による。

男子団体 決勝トーナメント戦



